

企画展『考古資料に学ぶ金城の歴史』

会 場 浜田市金城歴史民俗資料館

会 期 令和2年6月6日(土)～12月27日(日)

開館日 土・日曜日(月～金曜日に希望のお方は事前にご予約下さい。)

「千年比丘1号墳」及び同古墳出土品が令和2年3月19日付で浜田市指定文化財(考古資料)となりました。石見地方で最古の古墳で、周辺遺跡の出土品から畿内との繋がりや鉄の原料である黒曜石の流通から古代流通ネットワークが出来上がっていたことが伺われます。古代から黒金(たたら鉄)を巡る攻防の歴史も併せてごらんください。

この企画展は、金城町内の各遺跡から出土した考古資料を基に古代・中世の歴史を学ぶ機会を提供するものです。下の写真は、現在、企画展準備中のものです。

浜田市金城歴史民俗資料館

市指定・能海寛資料、市指定・たたら製鉄資料(たたら古文書・鉄穴流し用具・たたら製鉄用具・鍛冶屋用具)。

浜田市金城民俗資料館

国指定・「波佐の山村生産用具」

県指定・「波佐の山村生活用具」

2資料館の収蔵点数:16,000点

